

次代を担う 子どもや孫たちに 平和・安心の日本を！



集団的自衛権、消費税、原発、TPP、米軍基地…

“一点共闘”で政治動かす **日本共産党**

集団的自衛権行使は 「海外で武力行使する」こと

7月1日の閣議決定では、自衛隊の海外派兵(PKO など)にあたっての2つの歯止め＝「武力行使をしてはならない」「戦闘地域に行ってはならない」＝を取り払いました。

アフガンやイラク戦争のようなところに自衛隊を送って、アメリカ軍と一緒に軍事活動できるようにしたということです。



ヒロシマ原爆投下から69年目の8月6日昼、「はくい9条の会」は「サイレント宣伝」にとりくみました。

「消費税増税中止求める署名」を 国会に届けました

宝達志水町の600筆の署名含む4880筆を6月27日、日本共産党の井上さとし参議院国会対策委員長に託しました。(署名は8月末に、1000筆超えました)



消費税増税は3重の「逆立ち」 「10%」は絶対に中止させましょう！

- ① 「社会保障のため」といって強行しながら、社会保障給付を削減している。
 - ② 「財政再建のため」といって増税しながら、大企業には大減税の大判振る舞いが行われている。
 - ③ その大企業減税の財源として、「外形標準課税」の拡大など、赤字で苦しむ中小企業からも税金を取り立てようとしている。
- ◆ 日本共産党は、税金は負担能力に応じてという「応能負担」の原則に立った税制改革を提案しています。

志賀原発

志賀原発直下と周辺の活断層調査を！

原子力規制庁に申し入れ・交渉

6月27日、小島昌治議員を先頭に日本共産党能登地区議員団(7人)らが上京し、原発問題では、経済産業省と原子力規制庁に申し入れ・交渉しました。

原発問題では、志賀原発北9キロにある富来川南岸断層の科学的な調査を北電にやらせるとともに規制庁としても調査するようとくに求めました。



「富来川南岸断層の調査をすぐに」――北陸電力と地元の原子力規制委員会に申し入れ

7月7日には立石雅昭新潟大名誉教授とともに申し入れ・交渉しました。(写真は北電石川支店、中央奥が小島昌治議員)

